

社会科教材論 第10回 討論形式の授業資料作り(4)：20分の討論授業の実践と振り返り

0.【確認】今回の討論授業の形式について

- 5分 導入・論点の明確化(資料を配布する)・役割決めなど
- 3分 生徒役の考えの明確化(ワークシート記入)
- 5分 討論①
 - ・・・(より詳しい論点がわかる資料を配布する。)・・・
- 7分 討論②(最初の1~2分は読み込みでもOK)

時間に関しては、斉藤は20分のみ測ります。

10分経過時点でまだ導入の話をしていたら、確認に行きますので、よろしくお願いします。

1. 授業の組み合わせ

学生の模擬授業の組み合わせを掲載しました。

2. 生徒役感想について

生徒役になった視点から、感想シートに書いてください。

(代案を提起するというよりも、生徒役の当事者としての素朴に思った気持ちを書くこと。)

感想シートは、一旦斉藤が回収し、明日中にPDF化して、各グループのメンバーに送ります。

3. 残った時間

グループで簡単な反省会をしつつ、振り返り・記録シートの記入・提出をお願いします。

※その他の提出物「エビデンスシート」「グループの配布資料(グループで1部)」

4. 次回までの課題

今日の模擬授業を振り返った、レポート提出をお願いします。以下、条件を列挙します。

- 字数は1000~1500字程度でA4×1~2枚(2枚なら裏表)に収めてください。
- レポートでは、今回の教材準備を開始してから、模擬授業実施までに至った一連の流れを物語的に書いてください。
- 物語的に書く際に、分析的・客観的な記述よりも、各タイミングで自分が感じたこと(不安、驚き、疑問、葛藤、楽しさなど)をしっかりと綴るようにしてください。
- 物語的に書く際に、グループの活動に自分が貢献できたか否かについても理由を添えて言及するようにしてください。
- 物語的に書く際に、模擬授業を実施する前の予想と、実施してみた感想に言及してください。
- 物語的に書く際に、自分の課題と今後すべきことについて、言及するようにしてください。

生徒役の授業感想シート 授業を実施した班：() 班

記入者の名前 ()

この模擬授業の生徒役として、討論は考えやすかった/話し合いやすかったですか？

(考えやすかった ・ 少し考えにくかった) ←マルをつけること

(話し合いやすかった ・ 少し話し合いにくかった) ←マルをつけること

【その理由は何だと思えますか？代案ではなく、生徒目線で書いてみてください。】

【その他感想があれば、簡潔に】

生徒役の授業感想シート 授業を実施した班：() 班

記入者の名前 ()

この模擬授業の生徒役として、討論は考えやすかった/話し合いやすかったですか？

(考えやすかった ・ 少し考えにくかった) ←マルをつけること

(話し合いやすかった ・ 少し話し合いにくかった) ←マルをつけること

【その理由は何だと思えますか？代案ではなく、生徒目線で書いてみてください。】

【その他感想があれば、簡潔に】

